

日本小児内分泌学会 学会活動報告書

(更新申請者のみ提出)

評議員の義務とされる下記の事項の中で、申請者が 2019 年総会時からの 2 年間の任期中 (学術集会としては、第 53 回学術集会、2020 年特別学術集会) に行った項目にすべて〇を、また詳細については詳細欄に記載すること (多数の場合は代表的なものの記載で可)。

※記載にあたっては、次頁の記載例を参照のこと。

申請評議員 氏名 ()

1. 学術集会企画、各種座長など学術集会活動における貢献 ()
【詳細: 】
2. 学会の関与する教育セミナー、教育企画事業等への貢献 ()
【詳細: 】
3. 学会、あるいは専門医として意見を収集するときの協力 ()
(学会としての意思決定、意見表明、ガイドライン作成を含む)
【詳細: 】
4. Clinical Pediatric Endocrinology (以下、CPE)への投稿(共著含む)、査読 ()
【詳細: 】
5. 評議員会、各種委員会への参加 ()
【詳細: 】
6. 国際的なアクティブメンバーとしての貢献(国際学会参加、発表、国際協力を含む) ()
【詳細: 】
7. 地域での啓発活動への貢献、その他の学会活動への貢献 ()
【詳細: 】

記載例

(例)任期中に学術集会座長、学会からの調査への対応、CPE 査読対応がある場合

申請評議員 氏名 (内分泌 花子)

1. 学術集会企画、各種座長など学術集会活動における貢献 (○)
【詳細: 第***大会において、ポスターセッションの座長を務めた】
2. 学会の関与する教育セミナー、教育企画事業等への貢献 ()
【詳細:】
3. 学会、あるいは専門医として意見を収集するときの協力 (○)
(学会としての意思決定、意見表明、ガイドライン作成を含む)
【詳細: 任期中学会メーリングリストを介して行われた調査に全て対応した】
4. Clinical Pediatric Endocrinology (以下、CPE)への投稿(共著含む)、査読 (○)
【詳細: 任期中に2回の査読依頼に対応した】
5. 評議員会、各種委員会への参加 ()
【詳細:】
6. 国際的なアクティブメンバーとしての貢献(国際学会参加、発表、国際協力を含む) (○)
【詳細:】
7. 地域での啓発活動への貢献、その他の学会活動への貢献 ()
【詳細:】